

平成28年度予算見積調書

課室名：生涯学習文化財課
 担当名：社会教育施設企画調整担当
 内線：6980 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B111	県立図書館利用環境整備事業			一般会計	教育費	社会教育費	社会教育振興費	社会教育振興費		
事業期間	平成15年度～	根拠法令	図書館法第3条				戦略項目			
							分野施策	020106 家庭・地域の教育力の向上と生涯を通じた多様な学習活動の振興		
1 事業概要 蔵書の適切な維持管理と図書・雑誌以外の情報入手環境の整備を図り、市町村立図書館では困難な専門的サービスを提供する。 (1)ブックディテクションシステムの賃借 (2)マイクロフィルムリーダーの賃借 (3)外部オンラインデータベースの賃借 (4)利用者コピー機の設置				5 事業説明 (1)事業内容 ア ブックディテクションシステムの賃借 1,783千円 県立図書館に貸出手続確認装置を設置することにより、資料の盗難を防ぎ、資料保存機能を維持する。 イ マイクロフィルムリーダーの賃借 1,262千円 古い新聞などマイクロフィルム資料が閲覧・印刷できる機器の整備により、市町村立図書館では入手困難な資料情報の利用者ニーズに応える。 ウ 外部オンラインデータベースの賃借 1,377千円 新聞記事やビジネス関連情報などが検索できる各種データベースの導入により、市町村立図書館では提供困難な情報の利用者ニーズに応える。 エ 利用者用コピー機の設置 2,038千円 利用者用コピー機の設置により、貸出困難な資料の情報提供に対応し、図書館利用者の利便性向上に応える。 (2)事業計画 ア ブックディテクションシステムの賃借(熊谷図書館3か所、久喜図書館2か所) イ マイクロフィルムリーダーの賃借(熊谷図書館1台 久喜図書館1台) ウ 外部オンラインデータベースの賃借(熊谷図書館6種) エ 利用者用コピー機の設置(熊谷図書館3台 久喜図書館2台) (3)事業効果 県立図書館の資料保存機能を維持するとともに、マイクロフィルム資料閲覧・印刷機器の整備や各種データベースの導入により市町村立図書館では入手困難な資料・情報を提供できる。 利用者用コピー機の複写枚数 平成24年度171,351枚 平成25年度148,884枚 平成26年度176,570枚 (4)その他 【前年度からの変更点】 ア マイクロフィルムリーダー賃貸借契約 H27.5.1～H32.4.30長期継続契約 イ 利用者用コピー機賃貸借契約 H27.4.1～H32.3.31長期継続契約 ウ 熊谷図書館にビジネス支援室を設置したことに伴い、外部オンラインデータベースの充実を図る。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)その他の教育費 (細目)社会教育費 (細目)社会教育施設費 (積算内容)図書館費										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.03人=285千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		諸収入								
決定額	6,460	1,872						4,588	597	
前年額	7,057	2,419						4,638		